

令和8年度KYOTOSIDE（WEBサイト及びSNS）運用業務に関する質問・回答

令和8年2月26日

	項目	質問	回答
1	KYOTOSIDEの運用等について	KYOTOSIDE記事の中で、成功事例や挑戦をしたが失敗した例はありますか。	毎月記事の投稿についての分析を行っており、閲覧数が多い、少ないという観点で記事の狙いとしてうまくいったか、いかなかったかを検証しています。 成功したと思う点につきましては、例えば、大阪・関西万博の期間中に実施した京都府の関連イベント・話題をまとめた独自性のある記事を発信できたのは成功事例の一つだと考えています。
2	KYOTOSIDEの運用等について	意識している競合メディアはありますか。	京都には情報発信力の高いメディアが複数あり、どのような投稿であれば反応が高いかなど意識しています。 その中で埋もれることなく、KYOTOSIDEが存在感を出して、府域をPRすることを心掛けています。
3	KYOTOSIDEの運用等について	これまでの運用の中で課題に感じていること、改善したいことはありますか。	府内全域の魅力を発信する必要がありますが、全域を取材するとなると、予算内で取材を何度も行うことが難しい点は課題に感じております。
4	KYOTOSIDEの運用等について	令和7年度のWEBサイト各SNSの数値をご共有可能でしょうか。	以下のとおりです。（いずれも令和8年1月末時点） 令和7年度のKYOTOSIDE（WEB）のPV数： 1,977,970PV  令和7年度のKYOTOSIDE（SNS）のフォロワー増加数 Xの増加数：3,061 Instagramの増加数：1,834 Facebookの増加数：-245  令和7年度KYOTOSIDE（SNS）のリーチ数等 Xのインプレッション数：11,212,499 Instagramのリーチ数：553,551 Facebookのリーチ数：161,919
5	各証明書について	事務所移転についての法務局への届け出は完了しておりますが、今回提出する各種証明書において、記載が旧住所のままでも受理いただけますでしょうか。	受理いたしますが、登記完了後、再提出をお願いいたします。
6	仕様書について	昨年度と比較して、記事制作本数を減らしているとのことですが、それはなぜですか。	SNSによる情報発信に力を入れていきたいということで記事本数を減らしました。 特に若い世代に対しての情報発信力を強化したいと考えています。
7	仕様書について	WEBサイトのアクセス数 記事1本あたり20,000PV以上（現状：約13,000PV）とありますが、13,000PVの期間を教えてください。	令和7年4月1日から令和8年1月7日までの記事の平均PVとなります。
8	仕様書について	目標の達成はいつまでの期限を設けていますか。	契約期間内での達成を目標としています。
9	仕様書について	撮影およびデザイン等の専門的な一部の業務を、弊社と業務委託契約を締結しているフリーランスへ再委託することは可能でしょうか。また、可能な場合に必要手続き（承認申請の要否等）があればご教示ください。	原則、再委託は禁止しています。ただし、あらかじめ府と協議して承諾を得た場合は、この限りではありません。
10	企画提案書について	同一の企画内容に基づいた制作物を、Web記事、Instagram、X、Facebookといった各SNS媒体の特性に合わせて最適化（リサイズや媒体の特性を生かした運用）し、多角的に展開する提案は可能でしょうか。	企画提案書作成のための仕様書に沿っている内容であれば基本的には問題ございません。
11	企画提案作品について	企画提案作品を作成する際、別途取材は必要でしょうか。	別途取材は必要ではなく、京都府HPからの引用や保有している素材等を使用させていただいて結構です。その場合は、使用した旨を明記してください。
12	企画提案作品について	企画提案作品（サンプル）の動画形式での提出について 企画提案作品として、弊社所有の素材を活用した「リール（ショート動画）」のサンプルを制作・提出することは可能でしょうか。 可能な場合、紙媒体（A4判）の提案書内に「YouTubeの限定公開リンク」や「QRコード」を記載して閲覧いただく形で提出で問題ないか、あるいは提出方法に特定の指定があるかご教示ください。	企画提案作品について、SNS投稿案につきましてはSNSから発信することを想定した見出しコピー、リード文、本文及び写真レイアウトを作成することとしております。上記以外のものは今回は評価の対象外となります。